

安全データシート

SDS No. : 34006J-COM

作成・改訂 : 2017/06/12

1. 化学物質等及び会社情報

化学物質等の名称 : ジアセチル誘導体化試薬キット「Shinwa DS- DA (Diacetyl)」
Reagent-C (洗淨液)

会社名 : 信和化工株式会社
住所 : 京都市伏見区景勝町 50 番地 2
担当部門 : COM グループ
電話番号 : 075-621-2360
FAX 番号 : 075-602-2660
緊急連絡電話番号 : 同上

2. 危険有害性の要約

健康に対する有害性 : GHS 分類基準に該当しない
環境に対する有害性 : GHS 分類基準に該当しない
ラベル要素 :
注意喚起語 : なし
危険有害性情報 : GHS 分類基準に該当しない

3. 組成・成分情報

単一製品・混合物の区別 : 混合物

化学名	含有量	化学式	CAS No.	官報公示整理番号
クエン酸三ナトリウム	31%	$C_6H_5Na_3O_7$	68-04-2	2-1323
水	69%	H_2O	7732-18-5	—

4. 応急処置

吸引した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
気分が悪い時は医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合 : 直ちに石鹼と大量の水で洗淨すること。症状が続く場合は、医師に相談すること。

目に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外し、その後も洗淨を続けること。直ちに医師の手当てを受けること。

飲み込んだ場合 : 口をすすぐこと。異状があれば医師の手当てを受けること。医師の指示がない場合には、無理に吐かせないこと。

5. 火災時の処置

消火剤 : 水噴霧、粉末消火剤、炭酸ガス、乾燥砂類
使ってはならない消火剤 : 情報なし

特定の危険有害性： 熱分解時に刺激性、及び毒性のガスを発生するおそれがある。
 特定の消火方法： 情報なし
 消火を行う者の保護： 適切な空気呼吸器、防護服（耐熱性）を着用する。

6. 漏洩時の処置

人体に対する注意事項： 屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行う。
 漏出した場所の周辺に、ロープを張るなどして関係者以外の立ち入りを禁止する。
 作業の際には適切な保護具を着用し、飛沫等が皮膚に付着したり、粉塵、ガスを吸入しないようにする。
 風上から作業して、風下の人を退避させる。

環境に対する注意事項： 漏出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。

除去方法： 乾燥砂又は土等で流出物を吸収して、化学品廃棄容器に入れる。
 プラスチックシートで覆いをし、散乱を防ぐ。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策： 強酸化剤との接触を避けること。局所排気装置を使用すること。
 漏れ、溢れ、飛散などしないようにし、みだりに蒸気を発生させない。

安全取扱い注意事項： 取扱い後は、手、顔等をよく洗い、うがいをする。
 指定された場所以外では飲食、喫煙をしてはならない。
 取扱い場所には関係者以外の立ち入りを禁止する。
 適切な保護具を着用する。
 屋内作業場における取扱い場所では、局所排気装置を使用する。

保管

適切な保管条件： 直射日光を避け、換気のよいなるべく涼しい場所に密閉して保管する。
 安全な容器包装材料： ガラス、ポリエチレン

8. 暴露防止処置

設備対策： 蒸気またはミストが発生する場合は、発生源を密閉し、局所排気装置を設置する。取扱い場所の近くに、目の洗浄および身体洗浄のための設備を設置し、その場所を表示する。

管理濃度

作業環境評価基準： 設定されていない

許容濃度： OSHA PEL： 設定されていない
 ACGIH TLV(s)： 設定されていない
 日本産業衛生学会： 設定されていない

保護具： 保護マスク
 手の保護具： 保護手袋
 目の保護具： 保護眼鏡、ゴーグル型または全面保護眼鏡
 皮膚及び身体の保護具： 長袖作業衣、保護長靴

9. 物理的及び化学的性質

形 状	: 液体	沸 点	: データなし
色	: 無色	融 点	: データなし
臭 い	: 無臭	引 火 点	: データなし
pH	: データなし	発 火 点	: データなし
比 重	: データなし	蒸 気 圧	: データなし
爆発限界	: データなし		
溶媒に対する溶解性	: 水に易溶		
オクタノール／水分配係数 log Po/w	: データなし		

10. 安全性及び反応性

安 定 性	: データなし
危険有害反応可能性	: データなし
避けるべき条件	: 直射日光、高温、強酸化剤
危険有害な分解性生物	: 一酸化炭素、二酸化炭素

11. 有害性情報

急性毒性	: データなし
眼刺激性	: データなし
呼吸器または皮膚感作性	: データなし
発がん性	: データなし
生殖毒性	: データなし
特定標的臓器毒性、単回暴露	: データなし
特定標的臓器毒性、反復暴露	: データなし

12. 環境影響情報

生態毒性	: データなし
残留性／分解性	: データなし
生体蓄積性	: データなし

13. 廃棄上の注意

内容物、容器を地方または国の規則に従って廃棄すること。
中身及び容器の廃棄は、都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物の処理業者に依頼する。

14. 輸送上の注意

国連分類	: 非該当
注意事項	: 運搬に際しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷くずれの防止を確実にこなう。

15. 適用法令

消防法	:	非該当
毒物及び劇物取締法	:	非該当
労働安全衛生法	:	非該当
船舶安全法(危規則)	:	非該当
航空法	:	非該当
大気汚染防止法	:	非該当
化学物質管理促進法 (PRTR 法)	:	非該当

16. その他の情報

引用文献 : 厚生労働省 <http://www.mhlw.go.jp/>
製品評価技術基盤機構 <http://www.nite.go.jp/chem/index.html>
化学物質規制・管理実務便覧
原材料メーカーの製品安全データシート
IATA 航空危険物規則書 第 49 版邦訳

本製品安全衛生データシートは、現時点において得られた情報をもとに作成していますが、かならずしも万全なものではありません。取扱いには十分注意して下さい。